

E. coli由来のサルコシンオキシダーゼ、組換え型

Cat. No. DIA-414

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 サルコシンオキシダーゼ (SAO) は、サルコシンの酸化的脱メチル化を触媒し、グリシン、 H_2O_2 、5, 10-CH₂-テトラヒドロ葉酸を生成する酵素です。この反応にはH₄-テトラヒドロ葉酸と酸素が必要です。サルコシン + H_2O + O_2 = グリシン + フォルムアルデヒド + H_2O_2 。

別名 サルコシンオキシダーゼ; EC 1.5.3.1; SAO

製品情報

種	E. coli
由来	大腸菌
外形	黄色の凍結乾燥物
EC番号	EC 1.5.3.1
CAS登録番号	9029-22-5
分子量	ca. 49 kDa
活性	> 15 U/mg 凍結乾燥物
混入物	カタラーゼ < 0.5% グルコースオキシダーゼ < $1.0 \times 10^{-5}\%$
等電点	5.3
pH安定性	6.5-10.5
最適pH	6.7-9.5
熱安定性	55°C未満
最適温度	50°C
ミカエリス定数	4.7×10^{-3} M (サルコシン)
構造	43 kDaのモノマー (SDS-PAGE) 酵素1モルあたりFAD1モル
阻害剤	Zn ²⁺ , Cu ²⁺ , Hg ²⁺ , Ag ⁺
安定化剤	スクロース
単位定義	1単位 (U) は、37°CおよびpH 7.7で1分あたり1μmolの過酸化水素を生成する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで
安定性	安定性 (液体形態) 37°Cで少なくとも2週間安定 安定性 (粉末形態) 30°Cで少なくとも1ヶ月安定